

学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましい坂上っ子の育成

目指す児童像

- ・心の豊かな子ども（やさしく）
- ・自ら学び考える子ども（かしこく）
- ・元気にがんばる子ども（たくましく）

〈児童の実態〉

素直な児童が多く、課題に対して一生懸命取り組み、友達と協力し合って課題を解決しようとする態度が身に付いている児童が多い。しかし、主体的に学習に取り組み、問題を解決しようとしたり、多面的に考えた上で、友達に分かりやすく説明したりすること

〈学校・地域環境〉

豊かな自然に恵まれ、環境を生かした体験活動や縦割り班活動が盛んである。少人数の学級であり、構成メンバーがほとんど替わらずに6年間を過ごすため、学級の人間関係が固定化しがちである。子供たちを見守る温かな地域環境が整っており、学校への関心や協力性も高い。

研究主題

子供が対話を通して学びを深める理科学習の創造
 —「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善—

【研究を通して目指す児童像】

- 児童自らが課題を見つけ、見通しをもって考えを進め、対話を通して考えを深めたり広げたりして問題を解決しようとする児童

【研究内容】

(1)校内指導体制の改善・充実

- ①研究組織の確立
 - 授業研究部
 - 授業研究、教材開発

(2)教職員一人一人の指導力向上を図る研修の充実

- ①理科の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の指導法に関する校内現職教育の実施
 - 外部指導者を招いての研修等
- ②理科の年間指導計画の見直し・改善

(3)理科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業に関する指導内容・指導方法の研究

- ①児童自らが課題を見つけ、見通しをもって考えるための指導の工夫
- ②対話を通して考えを深めたり広げたりして問題を解決するための学習活動の工夫
- ③「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の指導法に関する授業研究会への参加・研修

(4)家庭や地域との連携及び啓発活動の推進

- ①学校だよりや学年だよりでの学習内容の紹介、学年PTAでの話等による啓発
- ②学級内の学習コーナーによる学習内容の紹介